

認知症サポーター養成講座

① 1月15日、「おやこ劇場」様の依頼により講座を開催しました。小さなお子さまを含め幅広い年齢層の方**14名**が参加されました。受講者の中には、「親が認知症だったのではないかな。もっと早く理解しておけば落ち着いて対応ができたのに」「近所で認知症と思われる方がいる時、どのように受診を勧めたらいいのかわからないか」など意見が出ました。長年、仲良く助け合いながら活動しているグループとっており、今後はサポーターとして**地域で助け合いの輪**を広げていっていただきたいと思っております。



② 2月4日、**氷丘中学校の2年生221名と教員14名**に受講していただきました。認知症の人と接する機会は少ないと話されていましたが、この講座を受けていただいたことで、加古川市のキャッチフレーズである「**認知症の人や家族にやさしいまちかこがわ～地域みんなが応援団～**」にグッと近づくことができたのではないかと感じています。これから未来へははたたく若い力に認知症のことを学ぶ機会をもっといただけたことが、今後の地域づくりにつながることを思いました。

③ 2月10日、**加古川中学校の1年生337名と教員17名**が受講されました。事前に認知症の病気については学習されており、実際の認知症の方の様子や気持ちのありようなど、経験の中での事例をお話しました。4人に1人が認知症を発症するという現実に対して、**自分たちに何が出来るか**、考える機会を持っていただけたと思います。様々な質問をいただきましたが、生徒さんの率直な思いが溢れていました。今回が初受講でしたが、生徒さんが**サポーターとして地域を支えたい**と自覚を持ってくださっており、来年度も引き続いて認知症について学んでいただけたらという思いを強くしました。



加古川刑務所 認知症研修会



12月12日、加古川刑務所の刑務官**100名超**の方に向けて、認知症研修会を開催しました。受刑者も高齢化しており、認知症の疑いがある方も増えてきているようで、刑務官として**認知症のことを学び、受刑者に応じた支援**ができるようにとのことで、当センターに研修会の依頼がありました。今後も高齢者の対応についての研修会を計画していると言われており、ご支援の一助となれたらと思っています。

ボランティアメッセ



12月1日、「**あなたも何か始めてみませんか？活動を通して地域とつながる**」をテーマに、総合福祉会館でボランティアメッセが開催されました！さまざまな市民活動やボランティア団体の活動の紹介があり、活気あふれる会場のなか、地域包括支援センターも、**血圧・握力・体脂肪測定、健康相談、認知症チェック**を実施し、**84名**の方のご参加を頂きました。少しでもセンターの活動を知って頂き、インフォーマルサービスも合わせて繋がるひとつの契機になれば幸いです。

認知症地域支援推進員研修会



2月6日、じけまち介護相談室のケアマネジャー、ヘルパーに向けて、認知症地域支援推進員研修会を開催しました。見守りカメラと連動した所在不明時の早期発見システムや、認知症初期集中支援チームなど、**加古川市の認知症支援に関する施策**をお伝えいたしました。参加者からは「**今後の支援に役立てていきたい**」「**もっとケアマネに周知をして欲しい**」などというご意見をいただき、推進員として「**認知症の人や家族にやさしいまちかこがわ**」の地域づくりをより一層目指していきたいと思われました。

オレンジサロン（認知症予防教室）

12月12日に「指で描く♡パステルなごみアート」と題して、指でくるくる描くパステル和アートをさせていただきました！指で描くこと・どんな絵を描くか・色はどれにするか・構成は？等々で脳に刺激を与える為、**認知症予防**となります♪初体験の方ばかりでしたが、みなさま思い思いの絵を描かれてワイワイと悪戦苦闘されながら楽しんでおられました！見本の絵を描かれても、色合いが違ったり雰囲気も変わります。**世界で一つの絵が完成**♪♪♪最後に鑑賞会をし、ワイワイと話に花を咲かせておられました。



オレンジサロン（認知症予防教室）は毎月第2木曜日13:00～15:00で開催しており、定員は25名です。ご参加お待ちしております☆☆☆

介護ほっとカフェ



2月14日の介護ほっとカフェでは、葬儀会社の花浄院河原店より講師をお招きし、**終活**について講演していただきました。家族葬や生前葬、葬儀の費用や遺影の準備、永代供養など様々なことを教えてください、参加者からの質問もたくさんありました。**葬儀の主役は亡くなったご本人**である為、**生前にご意向をしっかりと話し合っておくことが大切**だと話されました。みなさま関心がある話題だったので、22名の方が参加されました。今年度も毎月第2金曜日の13:30～15:30に開催予定で、お役立ち情報などをお届けしながら、**参加者同士のつながりづくりの場**になるようにと考えていますので、ご参加お待ちしております。



安心地域劇 輝いて生きる2019～もしものための人生会議～



昨年11月、東播地域の医療・福祉・行政職員の各関係機関の職員とともに、市民向けに演劇を披露しました。**人生の終末期をどう迎えるか、もしもの時に自身の意向や希望を事前に話し合う事がいかに大切か**等、メッセージをお届けしました。「まだまだ考えるには早い」というご意見の方もあるかと思いますが、もしもの時は、突然おこる場合もあります。最期まで自分らしく過ごせるよう、日頃から、元気な時から大切な人と話をしていただける気づきになれば幸いです。ちなみに初めて劇に参加し、とても緊張しました(;・∀・)

加古川町内ケアマネジャー事例検討会



12月20日、加古川市総合福祉会館にて「**頑固な独居高齢者の自己決定支援について**」と題して事例検討会を開催し、13名のケアマネジャーが集まりました。「独居で病気があっても治療は望まなく、急変時や死亡時に担当ケアマネジャーとしてどのように対応したらよいか。前もって出来る事はないか」と話し合いました。唯一の身内には連絡してほしいと強く要望し、そのような意志決定がある時、ケアマネジャーはどこまで入ることができるのか、それぞれの思いを推し量りながら、**事例提供者の思い悩む心に寄り添ったアドバイス**をいただくことができました。本人様の今後の人生の在り方を考慮すると容易に答えは出ませんが、思いを共有できる時間となりました。